

国際ロータリー第2750地区 2024～25年度

補助金管理セミナー

The
Rotary
Foundation



2024-25年度 補助金管理セミナー 地区補助金について

2024年2月6日



補助金委員会の役割

1. ロータリー財団の地区補助金を利用するにあたってのルールがあります。
2. 提出書類等もいくつか必要です。
3. 地区内のクラブの皆さんがスムーズに地区補助金を利用していただくお手伝いをします。

地区補助金(DG)とは

地域社会、海外でその地域のニーズを満たす短期のプロジェクト(人道的、教育的、環境保全等)に使用できる補助金です。



地区補助金のスケジュール

	2023-24年度分	2024-25年度
2月6日		補助金管理セミナー
4月1日		補助金受付開始
4月末	プロジェクト終了期限	
5月末	報告書最終締め切り	補助金受付締め切り
6月末	2750地区報告書TRFに提出	
		TRFに補助金申請
8月		承認後、プロジェクト開始
		補助金振り込み
2025/4月末		プロジェクト終了
2025/5月末		報告書最終締め切り
2026/6月末		2750地区報告書TRFに提出

補助金プログラム クラブの参加資格認定

次の3つの項目を満たしているクラブ

1. 3年前の年次基金への一人あたりの平均寄付額が0でないクラブ
2. 2024-25年度の補助金管理セミナーを受講したクラブ
3. 2024-25年度、地区とのMOU(クラブの覚書)を締結しているクラブ

ローターリークラブの支給基準

3年前のクラブの寄付実績を元に

①一人当たりの年次基金150ドル未満 2000ドルまで
但し、3年前のクラブ寄付金総額を限度とする

②一人当たりの年次基金150ドル以上250ドル未満 3000ドル
一人平均が250ドル以上350ドル未満 3300ドル
一人平均が350ドル以上450ドル未満 3600ドル
一人平均が450ドル以上550ドル未満 3900ドル
一人平均が550ドル以上650ドル未満 4200ドル
一人平均が650ドル以上 4500ドル

③3部門達成だと1000ドル上乘せ

④クラブ寄付合計が20,000ドル以上だと1000ドル上乘せ

ローターアクトクラブの支給基準

1. 初年度(2022-23年度)
各アクトクラブ 上限1500ドル
2. 2023-24, 2024-25年度
前年度の寄付0クラブ以外は上限1500ドル
3. 2025-26年度
3年前の目標達成クラブの上限を1500ドル
寄付未達(0でない)クラブの上限を1000ドル
尚、恒久基金を除きロータリークラブ並みの寄付が行われた場合にはロータリークラブの支給基準に準ずる(会員数10名以上)

補助金支給の条件と注意点

1. **ロータリアンが積極的、直接的に参加するプロジェクトであること**
(ロータリーのプロジェクトである事が目に見えて識別できること)
2. クラブ拠出金の支出をお願いします。金額は問いません。
3. **プロジェクトの実施は、2024年8月1日以降で、最終実施日は2025年4月30日までとします。この期間以外のプロジェクトに関する支払いはできません。**
4. 補助金支給金額はあくまでも上限とし、ご自身のクラブが必要とする補助金申請をお願いします。
5. 報道機関、クラブ会報、Webサイト等でプロジェクトを広報してください。
6. 補助金申請の際はドル申請とします。換算レートは2024年4月のロータリーレートとします。支給は申請時のレートで支給します。

7. プロジェクト終了後1ヶ月以内に最終報告書を提出してください。
8. 「ロータリー財団地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件」を遵守すること
9. 地区補助金の申請は1クラブ1件とします。但し、クラブ合同プロジェクトで代表クラブではないクラブは、別途他の地区補助金申請が可能となります。

地区補助金事業の制約事項

ロータリー財団が定めたルールにより、以下の目的には地区補助金が適用されません。詳しくは「ロータリー財団地区補助金の授与と受託の条件」をご覧ください。授与と受託の条件を超えない範囲で、地区独自の裁量において、適合範囲を決めています。

1. **特定の受益者、団体、地域社会に対する継続的または過度の支援**
※同一プロジェクトあるいは、同一受益者に2年続けて実施することはできません。
2. 土地及び建物の購入
3. **募金活動**（募金活動が付随しても良いが、募金活動に補助金の使用は不可）。
4. 地区大会、創立記念式典などのロータリー行事に関連する経費
5. 人道的活動または教育的活動に直接関連していない広報
6. 1,000ドルを超えるプロジェクトの標識（ロータリーの盾、ロゴ、ステッカー、看板等）
7. **他団体の運営費、管理費、間接プログラム経費**
8. **受益者からの金銭の受領**

9. 受益者や協力団体への使途無指定の現金寄付

→使途指定の現金寄付を行った場合は協力団体の情報、購入品や設置場所の写真、購入した全ての品の領収書と請求書のコピーを添付した協力団体からのロータリークラブ宛の領収書が必要

10. 既に進行中または完了した活動と経費

11. ロータリアン、ロータリークラブ、ロータリー関係組織、ロータリーの職員、更にこれらの全ての者の配偶者・直系卑属・直系卑属の配偶者、直系尊属に直接利益をもたらすこと

青少年交換学生を支援するプロジェクトを計画する場合の留意点

1. 補助金の対象となる費用 → 青少年交換学生の経費(国内旅行、活動費、学用品費等)
2. 補助金の認められない経費 → 青少年交換学生の生活費(食費、小遣い等)、引率するロータリアンの経費、ホストファミリーに対する支払

※尚、2750地区では独自のルールとして、RYLAに対する補助金は適用できない事としています。インターアクトの奉仕プロジェクトのための補助金申請はスポンサークラブの申請となります

プロジェクト開始前のご留意事項

1. 補助金専用口座の確認

- ①プロジェクト専用口座をお使いください。
- ②補助金利用プロジェクトに関わるすべての入出金を専用口座にて行ってください。
- ③専用口座は、0にしてプロジェクトを開始し、終了時には0にしてご報告ください。
- ④補助金入金前にプロジェクトを開始されるクラブは、専用口座にクラブ拠出金及び必要であれば補助金相当額を入金いただき、プロジェクト終了時に、専用口座から補助金該当額をお戻しください。
専用口座からすべての出し入れが記録されることが重要です。

プロジェクト開始前のご留意事項

2. その他の事項

- ①他団体との共催の場合、他団体の広告や他団体が継続して使うものの購入、他団体の運営費に充当することのないようにしてください。
- ②プロジェクトの受益者およびプロジェクトに関する支払先にロータリアン、ロータリアン関係者、家族、所属する会社等が含まれないようにしてください。

プロジェクト実行中のご留意事項

1. 申請時と実行時の大幅なプロジェクト内容の変更について

申請時と実行時、報告時でプロジェクトの内容の大幅な変更はできません。

大幅な内容の変更があった場合は、基本的に返金処理になります。

地区補助金委員会及び地区資金管理委員会が、やむを得ない変更と認める場合もありますので、変更可能性が判明した時点で、必ず補助金委員会にご相談ください。

※予算の変更、受益者の変更、支払先の変更、実施場所の変更
申請にない物品の購入 等

プロジェクト実行中のご留意事項

2. 予算の変更について

- ①当初計画より支出額が大きくなった場合
不足額をクラブ拠出金にて対応してください。

- ②支出額が少なくなった場合
 - ・クラブ拠出金の減額
 - ・クラブ拠出金を0にしてもまだ残金がある場合
残金が100ドル以上 余った金額全額を返金
残金が100ドル未満 クラブニコニコへ

いずれも事前に補助金委員にご相談ください。

プロジェクト実行中のご留意事項

3. 寄贈品について

寄贈品には、可能な限り「ロータリー徽章」及び「ロータリークラブの名前」を明記ください。

例) プレート、シール、立て札 等

※これらは、オクトンでも注文できますが、ロゴマークは、My Rotary からダウンロードしてお使いいただいても結構です。使い方については、公共イメージ委員会より指針がありますので、お問合せください。

※上記については、すべて合わせて上限\$ 1,000までとなります。

プロジェクト実行中のご留意事項

4. 海外でのプロジェクトについて

地区補助金、グローバル補助金に関わらず、すべての補助金プログラムは、クラブが主体(主催)あるいは共催のプロジェクトである必要があります。「共催」は名前だけでなく、プロジェクトの立案、計画、実行のすべてに深く関わることを言います。

コロナ下において、海外でのプロジェクトの場合、主体となって、あるいは共催としてプロジェクトに深く関わるのが、実行中に難しくなることがありました。このことに十分ご留意いただいてプロジェクトを成功に導いてください。

考えられる事例

- ①実際の実行は、現地の団体や企業に任せており、運営自体、把握できない
- ②自国ではないので、現地の様子が全くわからず、自らが管理できない
- ③現地の団体や企業を管理しきれず、実行内容が大幅に変更になった
- ④寄贈する予定のものが入手できず、別のものを寄贈した。
- ⑤現地が予算として考えていて、ある物品が安くなったため、他のものを購入した（注1）
- ⑥予算として考えていたため、あるものを安く購入し、別のものを高額なものに変更した（注2）

※注1)、注2)に関しては、海外に限らず、日本国内でも問題になることがあります。

現地の協力団体への現金寄付にならないようご注意ください。

報告時のご留意事項

1. クラブが主体となって、プロジェクトを実行した証明について

すべての補助金プログラムは、クラブが主体(主催)あるいは共催のプロジェクトである必要があります。「共催」は名前だけでなく、プロジェクトの立案、計画、実行のすべてに深く関わることを言います。

クラブが主体となって行ったことは、報告時の写真や広報資料等で判断できます。これらの資料を報告時には必ずご用意ください。

- ・受益者とクラブメンバーの写真(プロジェクト実行時、引き渡し式等)
- ・現場での活動の様子わかるもの(写真や広報資料)
- ・クラブ名が表示されているプレートやシール等(寄贈品や植栽等)
- ・クラブ宛ての、受益者からの感謝状や手紙
- ・広報資料(クラブのWebページ及びそれ以外の新聞記事等の資料)

報告時のご留意事項

2. 提出期限について

・報告書の提出期限は、プロジェクト終了後、1か月以内です。報告書が完了しないと、新しい年度の補助金申請を承認することができず、新年度のプロジェクトの実行に影響しますので、必ず1か月以内のご提出をお願いいたします。

なお、何らかの理由で遅れる場合、もしくは可能性がある場合は、必ず事前に補助金委員会にご報告、ご相談ください。

オンライン報告書に添付するもの

- ①領収書(銀行振り込みの場合を含むすべての支払い)
- ②プロジェクトに関する写真、新聞記事、Webページ等のプロジェクトの全体がわかる資料
- ③補助金専用口座の表紙と明細のコピー
- ④補助金委員会もしくは資金管理委員会より依頼する各種の書類(必要な場合)

地区補助金委員会と資金管理委員会の 裁量範囲について

- ◆ 授与と受託の条件をベースに、その範囲を超えない、かつ地区側で新たに制限を加えています。
 - ・地区独自の裁量においては、各プロジェクトの適合内容の判断は地区の補助金委員会で行っています。
 - ・授与と受託の条件以外では、前年度の内容や問題点により、あるいは他の地区で、本部の監査委員に指摘された情報を入手し、指摘がある前に事前に委員会で範囲を決める場合があります。
 - ・適合、不適合については、常にロータリー財団日本事務局とも連携をとっています。
 - ・授与と受託の条件の記述内容の解釈や判断については、地区の補助金委員会及び資金管理委員会にお任せください。
- ※上記にはハンドブックに掲載されていない内容も含まれることがあります。そのようなケースに該当される場合、担当者からご連絡申し上げます。

授与と受託の条件における利害の対立について (Conflict of interest)

授与と受託の条件に記載されている「利害の対立」は、ロータリー財団章典に記載されています。

ロータリー財団章典における利害 の対立（１）

▼ 10.030. Conflict of Interest Policy for Program Participants

プログラム参加者の利害対立についての方針

All individuals involved in a program grant and/or award shall conduct their activities in a way that avoids any actual or perceived conflict of interest. A conflict of interest is a relationship among individuals through which an individual involved in a program grant or award causes benefit, or could be perceived to cause benefit, for such individual or such individual's family, personal acquaintances, business colleagues, business interests, or an organization in which such individual is a trustee, director, or officer. This conflict of interest policy shall be applied in the following circumstances as specifically set forth below. The application of this conflict of interest policy shall not be limited to these circumstances.

プログラムの補助金および/または授与に関わるすべての参加者は、利害の対立を実際に引き起こす、あるいは利害の対立を疑われることのない方法で活動を行うものとする。利害の対立とは、プログラム補助金の受領や授与にかかわる者が、自分やその家族、知人、仕事上の同僚、事業上の利益、または自身が管理委員、理事、役員を務める組織に恩恵を与える、または恩恵を与えると疑われる可能性のある個人間の関係を指す。利害の対立に関する方針は、以下に具体的に示す諸状況において適用されるものとする。利害の対立に関する方針の適用は、これらの状況に限定されるものではない。

ロータリー財団章典における利害の対立 (2)

1. Award Recipient Eligibility 受領資格

Pursuant to section 9.3 of the TRF bylaws, those individuals defined below shall not be candidates or final award recipients or beneficiaries of any TRF program. Such individuals shall include current Rotarians and honorary Rotarians; employees of clubs, districts, and other Rotary Entities (as defined in the *Rotary Code of Policies*) or of Rotary International; spouses, lineal descendants (children or grandchildren by blood, legal adoption, or marriage without adoption), spouses of lineal descendants or ancestors (parents or grandparents by blood) of persons in the foregoing categories; and employees of agencies, organizations, or institutions partnering with TRF or RI.

ロータリー財団細則の第 9.3 項に従い、以下の者はロータリー財団プログラム補助金の受領候補者、受領者または受益者となることができないものとする。受領資格のない者には、以下が含まれる:ロータリアン、名誉ロータリアン、クラブ・地区・その他のロータリー組織(「国際ロータリー章典」に規定)・国際ロータリーの職員、上記の者の配偶者・直系卑属(血縁、養子縁組、再婚による子または孫)・直系卑属の配偶者・直系尊属(血縁による親または祖父母)、およびロータリー財団または国際ロータリーと提携関係にある機関・組織・団体の職員。

ロータリー財団章典における利害 の対立（3）

Former Rotarians and honorary Rotarians shall continue to be ineligible for a period of 36 months after termination of their membership. Persons who were ineligible based on their familial relationship to a former Rotarian or honorary Rotarian shall continue to be ineligible for a period of 36 months after termination of their family member's membership. Notwithstanding the foregoing, such individuals shall be eligible to participate on vocational training teams and in individual travel for humanitarian projects (when such individuals are determined to be qualified) funded by district grants, global grants, and packaged grants.

元ロータリアンおよび元名誉ロータリアンは、会員資格の失効後 36 カ月間は、引き続き受領資格を持たないものとする。元ロータリアンまたは元名誉ロータリアンの家族であることを理由に受領資格がなかった者は、その家族の会員資格の失効後 36 カ月間は、引き続き受領資格を持たないものとする。上記にかかわらず、これらの者は、地区補助金、グローバル補助金、およびパッケージ・グラントによって賄われる職業研修チームや人道的プロジェクトを目的とした渡航（適格であると判断された場合）への参加資格を有するものとする。

特にご注意いただくこと

- ◆ 1. 前年度と同じプロジェクトや受益者には実施できません
- ◆ 2. 現金寄付又は寄付目的の行事には使用できません
- ◆ 3. 8/1から4/30の期間に実施してください
- ◆ 4. 承認後のプロジェクト内容の変更はできません
- ◆ 5. 補助金専用口座ですべての入出金を行ってください
- ◆ 6. 受益者から金銭を受け取ってはいけません

2024-25年度 補助金管理セミナー

地区補助金 オンライン申請の手順について

2024年2月6日





財団HPをクリック

会員委員会

奉仕プログラム
委員会

青少年奉仕
委員会

ロータリー財団
委員会

米山記念奨学会

国際ロータリー

国際ロータリー第2750地区のイベント

活動一覧

補助金委員会をクリック

国際ロータリー第2750地区 | Rotary x 国際ロータリー第2750地区財団委員 x +

https://rid2750.org/trf/

セミナー情報／ニュースリリース

- 2023.4.15 [2023-24年度の財団ハンドブックをアップロードしました。](#)
- 2023.2.16 [2022-23年度寄付実績をアップロードしました。](#)
- 2022.10.8 [2022-23年度版のロータリー財団ハンドブックをアップロードしました](#)
- 2022.7.1 [2023-24年度 ロータリー奨学生の募集要項はこちら](#)
- 2021.7.8 [2022-23年度 ロータリー奨学生の募集要領はこちら](#)
- 2021.4.1 [2021-22年度版 ロータリー財団ハンドブックをアップロードしました。](#)
- 2021.4.1 [2020-21年度ロータリー財団セミナー及び2021-22年度補助金管理セミナーのQ&A及び関連資料をアップしました。](#)
- 2021.3.22 [2021-22年度 補助金申請関連（オンライン申請及びWORD/EXCEL申請一式）をアップしました。](#)
- 2021.2.12 [2020-21年度 地区補助金報告書一式をアップロードしました。](#)

資料・申請書

- [ロータリー財団委員会](#)
- [資金推進委員会（2023.06.07）](#)
- [資金管理委員会](#)
- [補助金委員会-Grants SubCommittee（2023.7.26update）](#)
- [奨学学友VIT委員会（2023.7.01）](#)
- [ポリオ・プラス委員会（2020.8.27）](#)
- [ロータリー平和フェロシップ委員会（2021.07.01）](#)



補助金委員会-Grants SubCommittee (2023.7.26update)

2019.7.4

2023.7.26 ☆New

●2023-24年度 補助金

2月下旬に
オンライン申請シミュレーションが
UPされます

2023.4.1 ☆New

●2023-24年度 地区補助金オンライン申請URL

2023.3.28

補助金管理セミナーの資料をアップロードしました。

資料・申請書

[ロータリー財団委員会](#)

[資金推進委員会 \(2023.06.07\)](#)

[資金管理委員会](#)

[補助金委員会-Grants SubCommittee \(2023.7.26update\)](#)

[奨学学友VIT委員会 \(2023.7.01\)](#)

[ポリオ・プラス委員会 \(2020.8.27\)](#)

[ロータリー平和フェローシップ委員会 \(2021.07.01\)](#)



RID2750ロータリー財団 補助金委員会



2024-25年度 DG申請書・報告書データベース

申請書 / 報告書

申請書/報告書をクリック
クラブIDとPASSが必要です

[←戻る](#) [⇒進む](#) [+](#)展開 [-](#)省略 [🔍](#)検索

グループ別


グループ名	クラブ名	承認番号	開始日	終了日	補助金合計	提出	審議中	仮承認	承認
▼*選択してください*					0				0
<u>*選択してください*</u>					0				0

[←戻る](#) [⇒進む](#) [+](#)展開 [-](#)省略 [🔍](#)検索

新規申請書を作成するため
ここをクリック

新規作成 編集/開く 保存 閉じる

アクセス者： jun michida / ← ここにクラブIDが表記されます

 ロータリー財団地区補助金(DG)申請書
R12750地区 補助金委員会

▶ 申請書

「新規作成」をクリック
* 一時保存し再編集も可能です

アクセス者：jun michida/



ロータリー財団地区補助金(DG)申請書
R12750地区 補助金委員会

申請書

Status

承認番号：

申請書

2024-25年度地区補助金申請用(2024年4月1日～5月31日)

ロータリークラブ	グループ： *選択してください*	クラブ名： *選択してください*	担当委員：自動入力されます
プロジェクト名	<input type="text"/>		
実施場所	<input type="text"/>		
期間(西暦)	予定開始日：	～	予定終了日：

プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何をしますか。

2. このプロジェクトの恩恵を受ける人々の数はどのぐらいですか。(ロータリアン以外)

3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けますか。

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加する予定ですか。

5. これらのロータリアンは何を行いますか。プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも2つ挙げてください。

6. このプロジェクトを実施することにより地域社会に対してどのような長期的影響が期待できますか。

まずはグループを選択

アクセス者：jun michida/



ロータリー財団地区補助金(DG)申請書
R12750地区 補助金委員会

申請書

status

承認番号：

申請書

2024-25年度地区補助金申請用(2024年4月1日～5月31日)

日：

ロータリークラブ	グループ	✓ *選択してください*	3	クラブ名： *選択してください*	8	担当委員：自動入力されます
プロジェクト名		千代田G				プロジェクト名
実施場所		群馬・日本橋G				実施場所
期間(西暦)	予定開始	茨城G		～	予定終了日：	期間(8/1～4/30以内)

プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何をしますか。

2. このプロジェクトの恩恵を受ける人々の数はどのぐらいですか。(ロータリアン以外)

3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けますか。

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加する予定ですか。

5. これらのロータリアンは何をを行いますか。プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも2つ挙げてください。

6. このプロジェクトを実施することにより地域社会に対してどのような長期的影響が期待できますか。

グループを選択し、

次に所属クラブを選択

プロジェクトの概要

1～7までを入力

収支予算書 使用通貨 = JPY ※計算処理結果は一度「保存」してください。

収入源	通貨	金額
1. 地区補助金申請額		0
2. クラブ拠出金		0
3. その他の資金（具体的に記入）		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
プロジェクトのための収入合計額		0

財団ハンドブックを確認し、
必要な補助金額を入力

クラブ拠出金を入力

収入合計を確認

支出（具体的にお書きください。） 使用通貨 JPY 為替レート 110 4月のレート

予算項目	業者名	通貨	金額
1.			0
2.			0
3.			0
4.			0
5.			0
6.			0
7.			0
8.			0
9.			0
10.			0
11.			0
12.			0
13.			0
14.			0
15.			0
16.			0
17.			0
18.			0
19.			0
20.			0
プロジェクト支出合計額			0
プロジェクト総予算（U S S換算）		U S S	0.00

見積書に相当する予算項目を入力

支出合計を確認

19.				0
20.				0
プロジェクト支出合計額				0
プロジェクト総予算 (U S \$ 換算)			U S \$	0.00

●補助金振込口座情報 (専用口座をご記述ください)

銀行名	支店名	口座番号	口座種別	普通 <input type="checkbox"/>
		口座名義	専用口座の情報を入力	

●プロジェクト連絡担当者: 補助金の管理を行うロータリアンを2名記載して下さい。

連絡担当者名	クラブでの役職
E-mail	電話番号
クラブ担当者の情報を入力	
連絡担当者名	クラブでの役職
E-mail	電話番号
クラブ担当者の情報を入力	

●ロータリークラブ会長、クラブ財団委員長として本プロジェクトの実施決定を確認し、記名をお願い致します。

クラブ会長氏名	確認日
クラブ財団委員長氏名	確認日
クラブ会長、財団委員長の情報を入力	

●アップロードファイル 必須の資料を添付する
添付書類は冒頭に「申請」と明記

※アップロードを行ったら、下記にチェックを入れてください。また、ファイル名の先頭に「申請」と入れてください。

- ①見積書 (必須)
- ②補助金専用口座通帳コピー (必須) 添付後、確認のため①～⑤をチェック
- ③受益者資料
- ④参加団体資料
- ⑤その他

※アップロードファイルは、画面の一番下に表示されます。

●チェック項目

※下記の各項目を確認し、該当する項目で「○」を選択してください。

①2021-22年度に地区補助金 (DG) を使用した場合、その報告書は提出済みである	<input type="checkbox"/>
②見積書の宛先はクラブ名になっている。	<input type="checkbox"/>
③2022年5月のロータリーレートを記入している。	<input type="checkbox"/>
④開始日～終了日は8月1日～翌年4月30日の範囲である。	<input type="checkbox"/>
⑤合同プロジェクトを除き、同年度中の申請はこの1件だけである	<input type="checkbox"/>
⑥受益者が団体の場合、概要がわかる資料 (パンフレットなど) を添付してある	<input type="checkbox"/>

④参加団体資料

⑤その他

※アップロードファイルは、画面の一番下に表示されます。

●チェック項目

全て「○」になるように
申請作業の確認をしてください

※下記の各項目を確認し、該当する項目で「○」を選択してください。

①2021-22年度に地区補助金 (DG) を使用した場合、その報告書は提出済みである	<input type="radio"/>
②見積書の宛先はクラブ名になっている。	<input type="radio"/>
③2022年5月のロータリーレポートを記入している。	<input type="radio"/>
④開始日～終了日は8月1日～翌年4月30日の範囲である。	<input type="radio"/>
⑤合同プロジェクトを除き、同年度中の申請はこの1件だけである	<input type="radio"/>
⑥受益者が団体の場合、概要が知れる資料 (パンフレットなど) を添付してある	<input type="radio"/>
⑦補助金管理口座は専用口座であり、残高はゼロ羅0羅となっている。	<input type="radio"/>
⑧前年度と異なるプロジェクトである。また受益者も異なるプロジェクトである。	<input type="radio"/>
⑨受益者は、ロータリアン、その親族、関係者以外の者になっている。	<input type="radio"/>
⑩プロジェクトには、募金活動 (チャリティ活動、資金集め等) を含んでいない内容の申請である。	<input type="radio"/>
⑪プロジェクトに関わるロータリアンの経費 (交通費、入場料、食費等) は見積から除外されている。	<input type="radio"/>
⑫支出先業者にロータリアン及びその家族の経営又は勤務する会社等を含まない。	<input type="radio"/>
⑬プロジェクト広報のための経費は見積もりから除外されている。	<input type="radio"/>

●すべての必要情報が揃いましたら、下記の「提出」を選択して保存してください。

「提出」を選択し、画面のトップへ移動します

※保存ボタンは、画面のトップにあります。

●クラブ様と担当委員とのやりとりには、下記をご利用ください。

担当委員とのメモ欄としてご活用ください

ただしアナウンス機能がありませんので、
連絡についてはメールでお知らせください

※やりとりの日付をご記入ください。

▼ 報告書



ロータリー財団地区補助金(DG)報告書
R12750地区 補助金委員会

新規作成 編集/開く 保存 閉じる

アクセス者: jun_michida/

The Rotary Foundation

ロータリー財団地区補助金(DG)申請書
R12750地区 補助金委員会

申請書

status

承認番号:

申請書

2023-24年度地区補助金申請用(2023年4月1日~5月31日)

ロータリークラブ グループ: *選択してください* クラブ名: *選択してください* 担当委員: 自動入力されます

プロジェクト名

実施場所

期間(西暦) 予定開始日: ~ 予定終了日:

プロジェクトの概要

- このプロジェクトで何をしますか。
- このプロジェクトの恩恵を受ける人々の数はどのぐらいですか。(ロータリアン以外)
- プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けますか。
- このプロジェクトに何名のロータリアンが参加する予定ですか。
- これらのロータリアンは何を行いますか。プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも2つ挙げてください。

申請書を入力後に「保存」ボタンを選択

再作業の場合は「編集/開く」を選択し、作業再開

いずれも「保存」後には「閉じる」を選択

オンライン申請開始までのスケジュール

- ◆ 2月6日 補助金管理セミナー
- ◆ 2月下旬 クラブIDとパスワードを配布
本マニュアルを補助金ページにUP
オンライン申請シュミレーション版利用可
- ◆ 4月1日午前 2024-25年度オンライン申請開始

2024年2月6日

2024-25年度 補助金管理セミナー

グローバル補助金について(GG)

道田 淳 委員／東京山王RC



2022-23年度の補助金の概要

My Rotary : 「 <https://www.rotary.org/ja/about-rotary/rotary-foundation> 」より

□ 地区補助金 (DG)

473 件 / 2,600万ドル

→ 2750地区の実績数 **65件 / 13.7%**

□ グローバル補助金 (GG)

1,092件 / 5,500万ドル

→ 2750地区の実績数 **11件 / 1%**

第2750地区内 GG申請一覧表 1/12付

下書き3件、認証待ち2件、承認済み11件、合計16件

状態	クラブ	重点分野	実施国	予算総額
1 下書き	クロスシティ	水と衛生/基本的教育と識字率の向上	ネパール	63,250
2 下書き	赤坂	母子の健康	ペルー	
3 下書き	羽田	水と衛生	マレーシア	
4 認証待ち	調布むらさき	水と衛生	メキシコ	51,300
5 認証待ち	米山友愛	平和構築と紛争予防	ウクライナ	37,818
6 承認済	愛宕	地域社会の経済発展	日本	42,000
7 承認済	中央新	基本的教育と識字率の向上	インド	120,949
8 承認済	世田谷	疾病予防と治療/母子の健康	タイ	35,886
9 承認済	パラオ	疾病予防と治療/母子の健康	パラオ	44,193
10 承認済	米山友愛	母子の健康	インド	52,130
11 承認済	稲城	疾病予防と治療	台湾	60,000
12 承認済	広尾	水と衛生	ケニア	101250
13 承認済	米山Eクラブ	平和構築と紛争予防	アメリカ	75,450
14 承認済	パラオ	疾病予防と治療	パラオ	42,000
15 承認済	サンライズ汐留	疾病予防と治療	台湾	93,963
16 承認済	米山友愛	疾病予防と治療	インド	34,425

次のいずれかに該当するクラブは、
補助金支給の対象外とします

- 3年前の年次基金への
一人あたりの**平均寄付額が0円だった**
- 2024-25年度の**補助金管理セミナー**を欠席した
- 2024-25年度に**地区とのMOU**を締結していない

グローバル補助金(GG)とは

- ロータリーの7つの重点分野に該当する活動
- 持続可能な成果をもたらす活動
- 測定可能な成果をもたらす活動
- 予算額30,000ドル以上の大規模なプロジェクト
- 海外のパートナークラブと協同

以上に該当する人道的なプロジェクトを支援します

* ただし補助金委員会の担当分

GGの対象となるプログラムの条件

1) 7つの重点分野に関連した人道的プロジェクト

- ・平和構築と紛争予防
- ・疾病予防と治療
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・地域社会の経済発展
- ・環境の保全

2) 事前調査によるニーズの証明

地域のニーズを正確にかつ具体的に
証明するための事前調査を行う

3) 持続可能なプロジェクト

補助金終了後も地域社会の人々が自力でニーズに
取り組めるよう支援することによって長期的な解決策をもたらす

4) 測定可能なプロジェクト

評価に用いる基本データを記録し、少なくとも3年間、
どのような変化がもたらされたかを具体的に示せる

5) 報告書

プロジェクト期間は1年以上でも問題ないが、

12ヶ月毎に中間報告書を提出する必要あり

最終報告書はプロジェクトは終了後**2ヶ月以内**に提出

6) 「ロータリー財団地区補助金と

グローバル補助金授与と受諾の条件」を遵守

7) プロジェクト総額が**30,000ドル**以上

GG補助金額と予算イメージ

2つの
補助金

地区財団活動資金(DDF)だけでなく
国際財団活動資金(WF)からも、
プロジェクト予算として使用できます

試算例

援助国側クラブとして2,000ドルを拠出すると、
地区財団活動資金(DDF)より20,000ドル(最大10倍より)、
国際財団活動資金(WF)より16,000ドル(DDFの80%)、
プロジェクト合計額は38,000ドルとなります

My Rotaryの活用

ロータリーショーケース で検索

*「情報&リソース」

協同できそうな
海外パートナーを見つける！

① 実施国側の
パートナーを見つける

② 計画中の
プロジェクトを見つける

- ・7大重点分野
- ・実施国
- ・地区、クラブ名
で検索が可能です

The screenshot shows the Rotary Showcase website. At the top, there is a navigation bar with the Rotary logo and the text "Rotary Showcase". Below the navigation bar, there is a red dashed box highlighting a notification banner that says "New! 新しくなったロータリーショーケースでプロジェクトのパートナーを見つけよう。詳しくはこちら". Below the banner, there is a section titled "より良い地域社会を目指して" (Aiming for a better community). This section contains a paragraph of text: "ロータリー会員とロータリープログラムの参加者は、日々、奉仕活動を通じて変化を生み出しています。地元や海外で実施されているプロジェクトの数々をご覧ください。これらのプロジェクトはソーシャルメディアでシェアすることができます。" Below this text is a search form titled "プロジェクトを検索" (Search for projects). The search form includes a "キーワード" (Keyword) field, a "プロジェクトの状況" (Project status) section with radio buttons for "計画中/グローバル補助金の協同提唱者を募集中" (checked), "計画中/ほかの協力者を募集中", "実施中", and "完了", an "実施地" (Implementation location) dropdown menu, a "クラブ" (Club) field, and a "地区" (District) dropdown menu. A "検索" (Search) button is located at the bottom of the form.

ロータリーショーケース の活用

参加できそうな GGプロジェクトを探す！

協同提唱者を
募集中のプロジェクトが
200件以上掲載されてます！

グローバル補助金の
協同提唱者を募集しています！

フィルタ

200 件のプロジェクトが見つかりました

並び替え: 作成日 (最近のものをトップに)

- プロジェクトを写真のみで表示
- キーワード
- プロジェクトの状況
 - 計画中
 - グローバル補助金の協同提唱者を募集中
 - ほかの協力者を募集中
 - 実施中
 - 完了
 - 基本
 - 中級
 - 発展
- クラブ
- クラブID
- 組織の種類
- 地区
- ゾーン
- 実施地

小児罕病-無紅症照膜計畫

計画中 グローバル補助金の協同提唱者を募集中

無紅症病童醫療照護與心理健康計畫
実施地: 台湾
プロジェクト予算額: : 63000
まだ必要な金額: 28000

Temazcal

計画中 グローバル補助金の協同提唱者を募集中

Lievaremos calentadores solares a 78 casas de la comunidad otomí
実施地: メキシコ
プロジェクト予算額: : 45859
まだ必要な金額: 45859

Lab equipment for quality education at ISP/Bukavu

計画中 グローバル補助金の協同提唱者を募集中

This project addresses the problem of lack of lab equipments at ISP/Bukavu College in D R Congo
実施地: コンゴ民主共和国
プロジェクト予算額: : 136000
まだ必要な金額: 36000

Prevention of the Free Cataract Surgery

計画中 グローバル補助金の協同提唱者を募集中

We are doing 350 free cataract surgery every month & by December 2023 we will do 8000 free cataract.
実施地: インド
プロジェクト予算額: : 339360
まだ必要な金額: 3039360

Bienvenido al mundo... respira vida.

計画中 グローバル補助金の協同提唱者を募集中

Equipar el servicio de Neonatología con Incubadoras y equipos CPAP en el Hospital de Selva Central
実施地: ベルギー
プロジェクト予算額: : 63077
まだ必要な金額: 61577

1 2 3 4 5 6 7 ... 40 >

GGの申請について

My Rotaryからログインし、**オンラインで申請**します

ロータリー財団→補助金を申請する→グローバル補助金と

進んで下さい、「グローバル補助金 オンライン申請手続き」に
申請内容の詳細が記載されています

地区DDFを使用する場合はオンライン申請を行い、
申請データをPDF化して、補助金委員会にDDF申請し、
承認を得てください

ガバナー、ロータリー財団委員長の署名が必要です

オンライン申請は、クラブの**プロジェクト担当者**が**直接入力**
し、**パートナークラブ**や**TRF担当者**とやりとりする必要があります

GG申請@My Rotary

には、手助けしてくれるリソースと参考資料があります！

リソース&参考資料

- **グローバル補助金ガイド (PDF)**
- 地域調査の方法 (PDF)
- 協力団体の覚書 (ワード)
- グローバル補助金 小口融資プロジェクトに関する補足書式 (ワード)
- グローバル補助金申請のテンプレート (ワード)
- グローバル補助金 計算表 (XLS)
- グローバル補助金 地域社会調査の結果フォーム (ワード)
- グローバル補助金 モニタリングと評価の計画 (PDF)
- グローバル補助金 小口融資プロジェクト報告書の補足書式 (ワード)
- グローバル補助金 奨学金の補足資料 (PDF)
- ローターアクターによるロータリー補助金の利用：よくある質問
- 補助金センターのご利用ガイド (PDF)
- 補助金センターのご利用ガイド：グローバル補助金奨学生 (PDF)
- 補助金による旅行に関する情報
- グローバル補助金の流れ
- 持続可能なプロジェクトの立案6つのステップ (PDF)
- ローター財団 グローバル補助金 授与と受諾の条件 (PDF)
- グローバル補助金 研修計画 (ワード)
- 職業研修チームの日程表 (ワード)
- 職業研修チーム：メンバー申請書 (ワード)

重点分野のリソース

- 重点分野の基本方針 (PDF)
- 「基本的教育と識字率向上」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「疾病予防と治療」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「地域社会の経済発展」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「母子の健康」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「平和構築と紛争予防」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「水と衛生」分野のグローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「環境」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)

ツール

- 補助金の申請プロセスを始める
- フォーラムで世界中のロータリアンとつながろう
- ローター補助金担当職員 (PDF)



目次

はじめに	4
活動の種類	
グローバル補助金の要件	
クラブの資格認定	
1 長期的な影響をもたらす	8
持続可能性	
地域社会のニーズと強み	
重点分野：真の変化をもたらすために	
2 パートナーシップで最大の効果を生む	14
パートナーシップの要件	
提唱者の役割	
協力団体	
3 プロジェクトを立案する	17
プロジェクト計画を立てる	
測定可能な目標を定める	
財務管理計画を作成する	
資金を調達する	
4 補助金を申請する	24
はじめよう	
補助金の対象とならないプロジェクト	
5 プロジェクトを実施、モニタリング、評価する	28
プロジェクトを実施する	
モニタリングと評価	
財務の透明性	
審査、視察、監査	
6 中間報告と最終報告	35
報告要件	
7 サポートを得る	37

GGの特徴

地域から世界へ **より大きなインパクトを!**

DG(地区補助金)は、
私たちクラブが拠出する資金(0円～)や補助金(2,000～5,000ドル)を
利用して、所属する地域の奉仕活動に使用します

GG(グローバル補助金)は、
私たちクラブが拠出する資金(2,000ドル～)や補助金(36,000ドル～)を
利用して、7つの重点分野、大きな資金規模、海外クラブとの協同により、
私たちの行く事の出来ない場所で、実施する事の出来ない奉仕活動に使
えます

GGの申請受付期間

今年度のDDF申請受付期間

2024年 3月1日～2025年 1月31日

随時受付ですが、DDF予算額に達した時点で終了します

最後に、

GGは、クラブとTRFとの直接のやりとりになりますが、
補助金委員会では申請から終了までをサポートします
計画の早い段階でご相談ください

ご清聴ありがとうございました！

「グローバル補助金実例紹介」

～グローバル補助金の申請における失敗と成功例～

プロジェクト名

難民就活プロジェクト-日本に逃れた難民の社会統合と就労支援-

- 受益者は日本国内の難民の背景がある人材(以下、難民人材)及び日本企業。
- 日本に滞在する難民人材に対して、職業訓練を行う。
- 日本企業への就職を支援し、雇用による活躍と安定した在留資格の獲得を目指す。
- 日本企業にとっても専門的知識を有する難民人材を雇用することで、その成長を達成し、グローバル化を促進できる。
- 日本全国に住む難民認定申請者の方を対象。

「グローバル補助金実例紹介」

プロジェクトパートナー
(モニタリングと評価のために情報を収集役割兼ねる)

特定非営利活動法人WELgee(ウェルジー)

日本に逃れた難民とともに未来を築く団体。これまで7年以上、難民人材の就労・キャリア支援に挑戦し、実績を残す。

紛争・迫害などから逃れ日本にやってきた難民たちが、経験や専門性を生かして希望を持って日本で人生を再建するため「就労・キャリア」に特化したプログラムを展開。

代表理事

渡部カンコロンゴ 清花

Forbes 30 under 30のJapan / Asia 選出。

日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2022受賞。静岡文化芸術大学卒業、東京大学大学院総合文化研究科・人間の安全保障プログラム 修士課程修了。サンデーモーニングコメンテーター。

「グローバル補助金実例紹介」

私たちについて 事業内容 応援する お問い合わせ お知らせ JP EN

寄付する
Donation

法人の方へ
For Corporation

PROJECTS

事業内容

事業一覧を見る >>



育成事業

TRAINING PROGRAM

難民の方一人ひとりが、自身の志や強み・人生経験を最大限に生かした就職活動ができるように、個々に合わせた最適な育成機会を提供します。

>>



就労伴走事業

WELee Talents

母国から日本にきた難民と日本企業をつなぎ「育成・採用・定着」の伴走支援を行う人材紹介サービスです。

>>



共創事業

Co-Creation Program

一人ひとりの難民が持つスキルや経験を、日本社会の様々なアクターの課題解決に生かし、お互いの強みを生かした価値創造を行います。

>>

難民人材の志と強みを発掘し、とことん磨く！

難民の方一人ひとりが、自身の志や強み、人生経験を最大限に生かした就職活動ができるように、個々に合わせた最適な育成機会を提供します。

まずは学ぶ

キャリア教育 プログラム

世界でも特徴的な日本の企業文化や採用文化、グローバル人材としての活躍の仕方を社会分プロボノや先輩難民から学ぶ

自己分析

メンターシップ

社会人メンターと共に、自身の強み、特性、やりたい仕事などの内省と言語化、それらを活かせる業態職種の調査を行なう

スキル習得

スキル開発

RPAやEコマース、日本語教育等のハードスキル、異文化コミュニケーションなどのソフトスキルの習得機会を提供

就職活動へ

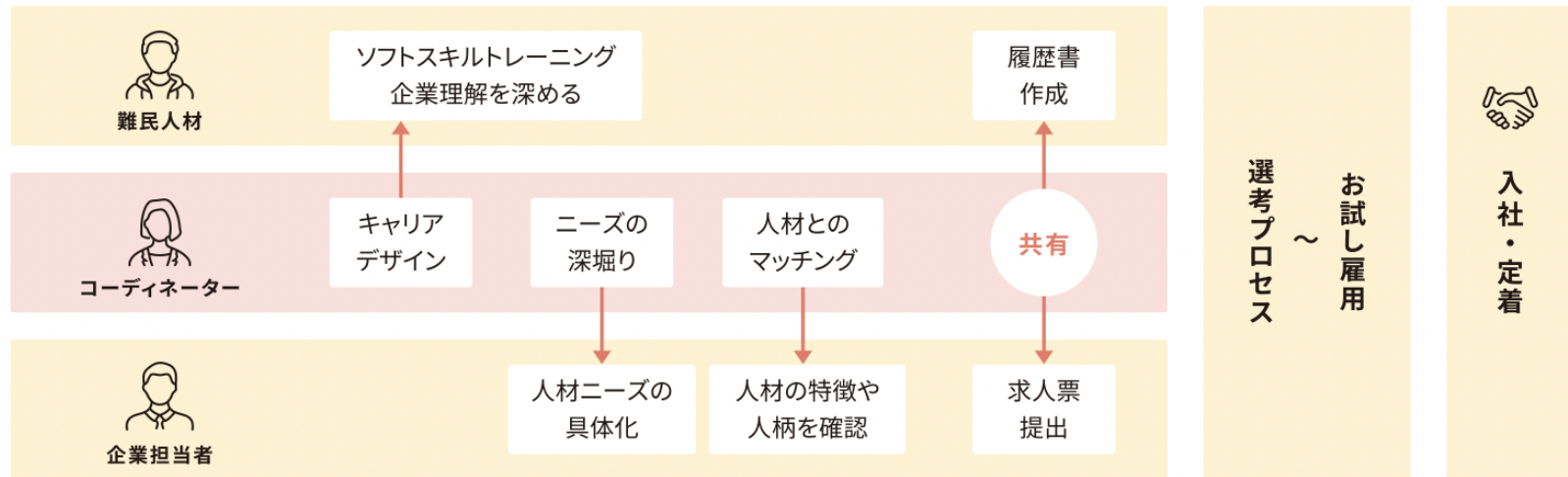
「グローバル補助金実例紹介」

育成事業

就労伴走事業

専門性を活かせる仕事と就労ビザを取得

就労伴走事業では、インターナショナルズを日本企業の事業や組織にポジティブな変化をもたらす「人材 (Talent)」として提案し、企業様でのポジションづくり、人材とポジションのコーディネーション、お試し雇用、定着まで一貫してサポートする「JobCopass」の運営を行っております。2022年度は54件のポジションづくりを行い、25人のインターナショナルズを33回企業様に推薦し、6名のインターンシップ（短期的就労やパートタイム就労）と7名の中長期的就労を視野に入れた雇用が実現しました。また2名の在留資格が「技術・人文知識・国際業務」に変更されました。



「グローバル補助金実例紹介」

GG補助金

その1: クラブ拠出金(プライマリースポンサー=愛宕RC 実施国側RC=〇〇国の〇〇RC 合計)\$2,000=①

※実施国側が\$0でも成立

その2 RI2750地区 DDF=①×10倍=\$20,000(上限)=②

その3 WF(ワールドファンド)=②の80%=\$16,000=③
(最低値\$15,000以上)

①+②+③=\$38,000

事実上、これが最低成立条件となります。

「グローバル補助金実例紹介」

その他、

TRF(ロータリー財団本部)と英語でやりとり必要と思われていますが、Steven Sundstromさんは
全てメール&電話は日本語でOKでした。

申請から6ヶ月以内にTRFで承認される必要があります。

3年間資料保管→12ヶ月ごとに報告義務(プロジェクトは数年にまたがれます)

GGについては、予算立ての前に、内容の精査が重要で、ほとんどがそこで断念することになる

ので内容をしっかり7重点分野に適合しているかなど十分に考える必要があります。

MyRotary 承認時点の問題点！

入力した後各クラブ、当年度**会長承認ボタン**

会長とガバナー

入力して会長承認ボタンが押されないと、アクティブになりません。



「グローバル補助金実例紹介」

MyRotaryで確認すべきページ

補助金センターで申請や報告などをアクセスが出来ます。

補助金センターご利用ガイド

グローバル補助金ガイド

ロータリー財団グローバル補助金 授与と受諾の条件

ロータリー財団地区補助金 授与と受諾の条件

「グローバル補助金実例紹介」

すべての調達資金を挙げ、現金とDDF（地区財団活動資金）を入力してください。

グローバル補助金 資金調達計画		補助金番号		プロジェクト国		
		GG●●	現金 (プロジェクトへ直接送金)	現金 (財団へ送金) (米ドル額)	プロジェクト	5%
DDF (米ドル)						
1. 実施国側ロータリークラブ/地区						
第2750地区	\$ 20,000	\$ -		\$ -	\$ -	
東京豊岩ロータリークラブ		2,000		-	-	
				-	-	
				-	-	
				-	-	
				-	-	
				-	-	
実施国側の拠出合計額		\$ 20,000	\$ 2,000	\$ -	\$ -	\$ 22,000 85%
2. 援助国側ロータリークラブ/地区						
シアトル・ロータリークラブ		\$ 4,000		\$ -	\$ -	
				-	-	
				-	-	
				-	-	
				-	-	
				-	-	
援助国側の拠出合計額		\$ -	\$ 4,000	\$ -	\$ -	\$ 4,000 15%
		\$ 20,000	\$ 6,000	\$ -	\$ -	リアンからの拠出合計額 \$ 26,000 100%
3. 財団からのWF上乗せ額 (DDFの80% [同額])		\$ 16,000				WF上乗せ額 16,000
4. 冠名基金/冠名指定寄付 #				\$ -		5% 該当せず
						グローバル補助金の調達資金合計 \$ 42,000
5. その他の寄付者 (WF上乗せなし)						
				\$ -	\$ -	\$ -
				-	-	-
						プロジェクトの調達資金合計 (予算と同じ金額であること) \$ 42,000

Seattleで承認された拠出金は\$1,000だけだった。
残金\$3,000をどうするか？

- 小数字以下は入力しないでください。
- 援助国側は拠出総額の少なくとも15%を提供する必要があります。
- (DDFの80%、現金の0%) WFの上乗せに最低額はありませぬ。最高額は400,000ドルです。
- 調達資金の合計は少なくとも30,000ドルとなる必要があります

「グローバル補助金実例紹介」

日本が実施国になることはいままで稀。
世界の情勢も変化したのでこれからはパートナーのクラブと
実施国日本として考えると大きな金額の奉仕事業ができる。

しかし

SeattleRCの理事会承認された額は\$1,000のみ。



穴埋めとして

愛宕RCのPHSが $1,000 \times 3 = 3,000$ を用途指定寄付で
行ったところ→NG

結果、愛宕ニコニコからSeattleに送金し、援助国クラブから
送金できて完了した。



「グローバル補助金実例紹介」

補助金委員会の他に、お世話になった方々

Steven Sundstrom | スティーヴン・サンドストロム

Regional Grants Officer | Rotary Grants | ローターリー財団補助金
担当部

第2・3ゾーン(日本) 第8ゾーン(濠) 第32ゾーン(米)

山本 律子 Ritsuko Yamamoto

国際ロータリー日本事務局 | 財団室・シニアコーディネーター

財団資金管理委員会

2023-24年度委員長 横山宗祐（東京田園調布RC）

財団資金管理委員会の役割

- 地区とクラブとの間で締結した覚書 (MOU) の管理
- 地区補助金 (DG) の報告書のチェック

地区の覚書 (MOU)

- MOUは補助金 (GG/DG) を適正に使用するという誓約書
- 補助金管理セミナーの受講が必修条件
- 参加資格は1年毎に更新されるため、毎年提出が必要（提出期限:2024年3月31日（日））
- 原本郵送（2750地区ガバナー事務所宛）が原則ですが、PDFファイルでのメール提出も可能です。
- MOU送付先アドレス：2750mou@gmail.com
- メールでご提出いただいた場合は、MOUの原本は各クラブで保管してください。

MOUを締結するための条件

- 補助金管理セミナーに参加すること
- MOUを理解して会長エレクト（2024-25年度会長）及び会長ノミネー（2025-26年度会長）が署名して提出すること
- MOUのコピーは5年間保管すること
- 補助金資金の使用に関しては、クラブが責任をもって管理すること
- 財団資金管理委員会の監査に協力すること

MOU提出

- 提出用のMOU
(本日配布しています)

提出用

承認と同意

別紙の覚書 (MOU) は、クラブと地区の間に関与される同意書であり、補助金活動の適切な管理と財団補助金資金の適切な管理を行うための措置をクラブが取ること認めるものである。この文書を承諾することにより、クラブは、別紙の覚書 (MOU) に記載されたすべての条件と要件 (1. クラブの参加資格、2. クラブの役員の実務、3. 財務管理計画、4. 銀行口座に関する要件、5. 補助金資金の使用に関する報告、6. 書類の保管、7. 補助金資金の不正使用に関する報告) に従うことに同意する。

_____グループ

_____ (ロータリー/ローターアクト) クラブを代表し、下記署名人は、2024 - 25 ロータリー年度、別紙の覚書 (MOU) に記載されたすべての条件と要件に従い、これらの要件に関してクラブの方針や手続きに変更や修正があった場合には、国際ロータリー第 2750 地区に通知することに同意する。

2024-25 年度クラブ会長	
氏名	
署名	
日付	年 月 日

2025-26 年度クラブ会長	
氏名	
署名	
日付	年 月 日

※原本を以下に郵送 (各クラブで控コピーを保管。郵送の場合はメール送信不要)

郵送先: 国際ロータリー第 2750 地区 ガバナー事務所宛

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

※郵送する代わりに PDF ファイルを 2750mou@gmail.com 宛に提出することも可

締結する為の禁止事項

- 不正・偽造・会員情報の改ざん・重大な過失・不適切な行為・報告書の偽造・認められていない補助金資金使用等については参加資格が取り消される場合があります。補助金も返金対象となります
- 未使用の補助金の承認外使用
- 本来の目的と違う補助金使用
- ロータリアンの経費
- 他団体が行う事業への資金提供

クラブ会長の責務

- 補助金が適切な管理において使用されるようにしてください
- 補助金に関与する（受益者・物資調達先等）すべての人がロータリアン及びロータリアンの家族・関係者であると認識される事態を避けるよう活動してください
- 申請書に記載した内容以外の目的で補助金を使用しないようにしてください

補助金の管理

- 自クラブ宛の領収書のコピーの提出をして頂きます（領収書が提出できないときは、請求書と振込用紙）
- 当該年度0円から始まり0円で終わる専用口座の通帳のコピーを提出して頂きます
- 資金のやり取りはすべて専用口座を使用して行って頂きます（条件を満たす場合には、ロータリーカードの使用も可）

報告書について

- 地区が指定する報告書を期日までに提出してください（プロジェクト終了後1か月以内、最終2025年5月31日）
- その際には補助金申請書・報告書ウェブサイト指定する必要書類もオンラインでご提出いただきます

監査結果と注意事項

監査による主な発見・指摘事項

- 補助金受領前の支払であったが、専用口座に仮払金を入金せず、専用口座を通さずに購入先に支払われていた
- 申請時の支出額と、報告時の支出額が異なっていたが、補助金委員会への事前相談がなく、理由書も添付されていなかった
- 見積書や領収書が添付されていない
- 出納帳の記載と通帳の金額が不一致 など

書類の保管

- 補助金活動を実施した際は書類（申請・報告書）を10年間保管してください。

補助金不正使用について

- 地区は各クラブが高潔性をもって資金を使用している事を前提としています。
- クラブ内にて不正使用に関する管理監督体制を構築して補助金を適切に使用するようになしてください。

ご清聴ありがとうございました



国際ロータリー第2750地区 2024-25年度
ロータリー財団委員会 補助金管理セミナー

資金推進委員会

委員長 須田宏樹（東京昭島中央RC）



寄付一資金推進委員会

- 財団プログラムの主な資金源となるのが年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金の地区目標に向けてご寄付をお願いしております。

各クラブの会長、幹事、財団委員長の方に財団の内容を深くご理解頂き財団委員会の伝道師としてのご協力をお願い致します



寄付一資金推進委員会

•寄付実績 23年7月～23年12月

- ✓ 年次基金 100%以上達成 21クラブ
- ✓ ポリオプラス 75クラブ
- ✓ 恒久基金 39クラブ

寄付の地区目標

•ポリオプラス基金への寄付 1人 \$30

•年次基金への寄付 1人 \$150

•恒久基金（ベネファクター）

会員数99名までのクラブは1名（\$1000）

100名以上のクラブは 2名（\$2000）

ローターアクトクラブの地区目標 1クラブ \$150

ロータリー財団 2023-24年度 12月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,185	83.20	181,800.99	26,822.47	50,413.24	1,614.15	260,650.85	211%
2510	2,355	68.35	160,960.96	20,050.56	39,472.28	6,207.47	226,691.27	103%
2520	2,006	40.48	81,203.14	28,620.75	25,041.10	3,247.25	138,112.24	111%
2530	2,162	43.19	93,376.42	25,968.91	1,483.65	738.25	121,567.23	87%
2540	1,101	29.27	32,226.30	2,286.32			34,512.62	92%
2550	1,591	90.68	144,278.75	26,154.55	15,204.08	4,599.00	190,236.38	115%
2560	1,986	81.70	162,254.09	27,349.92	1,190.48	68.49	190,862.98	95%
2570	1,537	71.37	109,702.90	26,519.04	55,746.04	3,100.00	195,067.98	117%
2580	2,878	94.10	270,818.49	75,089.62	66,010.04	26,442.50	438,360.65	108%
2590	1,830	120.45	220,417.01	42,402.18	21,136.05	10,068.49	294,023.73	99%
2600	1,792	65.54	117,454.75	75,663.96	6,553.25	5,684.61	205,356.57	111%
2610	2,438	44.87	109,389.93	20,948.56	1,404.50	274.93	132,017.92	74%
2620	2,821	74.29	209,586.05	47,174.68	18,513.71	9,105.97	284,380.41	102%
2630	3,004	77.05	231,455.89	42,891.39	39,084.53	8,957.58	322,389.39	92%
2640	1,548	62.12	96,162.00	17,413.15	2,600.40	473.03	116,648.58	85%
2650	4,160	109.47	455,407.13	73,620.82	30,733.88	11,834.87	571,596.70	108%
2660	3,385	131.04	443,555.81	153,183.31	117,299.85	31,789.92	745,828.89	103%
2670	2,822	57.69	162,809.49	44,015.22	2,100.67	310.80	209,236.18	95%
2680	2,499	68.39	170,906.46	36,694.40	246,714.78	9,858.26	464,173.90	197%
2690	2,861	78.56	224,773.11	62,479.27	48,656.00	2,008.01	337,916.39	106%
2700	3,028	34.26	103,725.75	28,164.33		2,142.16	134,032.24	82%
2710	3,104	82.82	257,075.06	56,042.81	97,501.00	70.92	410,689.79	113%
2720	2,298	81.39	187,032.47	30,559.56	12,169.95	4,162.44	233,924.42	98%
2730	2,297	33.08	75,973.71	14,688.75	1,150.00	4,662.10	96,474.56	98%
2740	2,058	31.03	63,861.43	17,962.36	1,100.00	68.49	82,992.28	99%
2750	4,479	113.06	506,391.91	125,623.76	147,137.43	13,876.62	793,029.72	103%
2760	4,516	106.55	481,184.17	116,726.78	24,847.38	38,460.46	661,218.79	110%
2770	2,251	116.43	262,082.95	71,170.91	43,200.00	6,859.51	383,313.37	89%
2780	2,346	87.50	205,267.99	86,979.39	13,238.29	1,806.32	307,291.99	94%
2790	2,624	86.26	226,341.25	47,263.05	24,125.85	3,137.24	300,867.39	96%
2800	1,463	75.12	109,905.00	10,440.18	4,178.89	206.90	124,730.97	100%
2820	1,852	135.45	250,845.43	50,692.29	21,075.00	1,500.00	324,112.72	100%
2830	1,082	46.48	50,291.33	9,709.65	2,308.65	3,346.37	65,656.00	93%
2840	2,003	72.37	144,951.70	28,545.87	11,186.32	409.11	185,093.00	90%
日本	82,362	80.18	6,603,469.82	1,569,918.77	1,192,577.29	217,092.22	9,583,058.10	105%
世界	1,153,717	53.42	61,635,528.93	16,803,127.04	24,212,183.28	12,893,223.68	115,544,062.93	
日本の割合	7.14%	-	10.71%	9.34%	4.93%	1.68%	8.29%	

※ウクライナ救援基金・パキスタン洪水救援基金・モロッコ地震救援基金へのご寄付は12月末までの受付となります。2023年7月以降、上記の一時的な基金およびロータリー災害救援基金への寄付は、「その他の基金」に含まれます。

寄付一資金推進委員会

寄付の集め方

事例

- ・年会費の一部として基金を組み込む
- ・会長、幹事あるいはパスト会長でローテーションにて寄付を行う
- ・クラブの財団委員長を中心に11月の財団月間などで会員に推進をして頂きたい

寄付一資金推進委員会

- ロータリー財団では、個人やクラブからのご寄付に対して感謝の気持ちを表すために、さまざまな認証プログラムがございます
- ベネファクター
遺言またはそのほかの遺産計画にロータリー財団恒久基金を1,000ドル以上の受取人として指定した方、または恒久基金に1,000ドル以上を現金で寄付された方。ベネファクターには、認証状と記念の襟ピンが贈られます
- ポール・ハリス・フェロー
年次基金、ポリオプラス、承認された財団補助金のいずれかに1,000ドル以上を寄付した方寄付者は、ご本人以外の方のお名前で1,000ドル以上を寄付することで、ポール・ハリス・フェローの称号をほかの人に贈ることもできます



寄付一資金推進委員会

・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

年次基金、ポリオプラス基金、または財団が承認した補助金プロジェクトに追加で1,000ドル以上をご寄付いただくごとに、「マルチプル・ポール・ハリス・フェロー」として認証されます

・ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー

毎年合計1,000ドル以上を、年次基金、ポリオプラス基金、またはロータリー財団が承認した補助金プロジェクトに寄付する方



THE ROTARY FOUNDATION OF ROTARY INTERNATIONAL

PAUL HARRIS SOCIETY

氏名 殿

フリーベース (入会年度・月など)

貴方のご所属の Rotary は、他国や世界其他の地域社会をよりよくなるというロータリーの約束を定めます。ここに承諾の意を表し、ポール・ハリス・ソサエティ会員として認んでお願いたします。



第 地区ガバナー